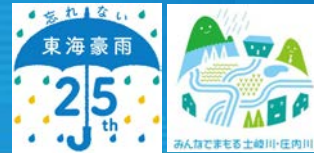


庄内川特定構造物改築事業



●庄内川特定構造物改築事業

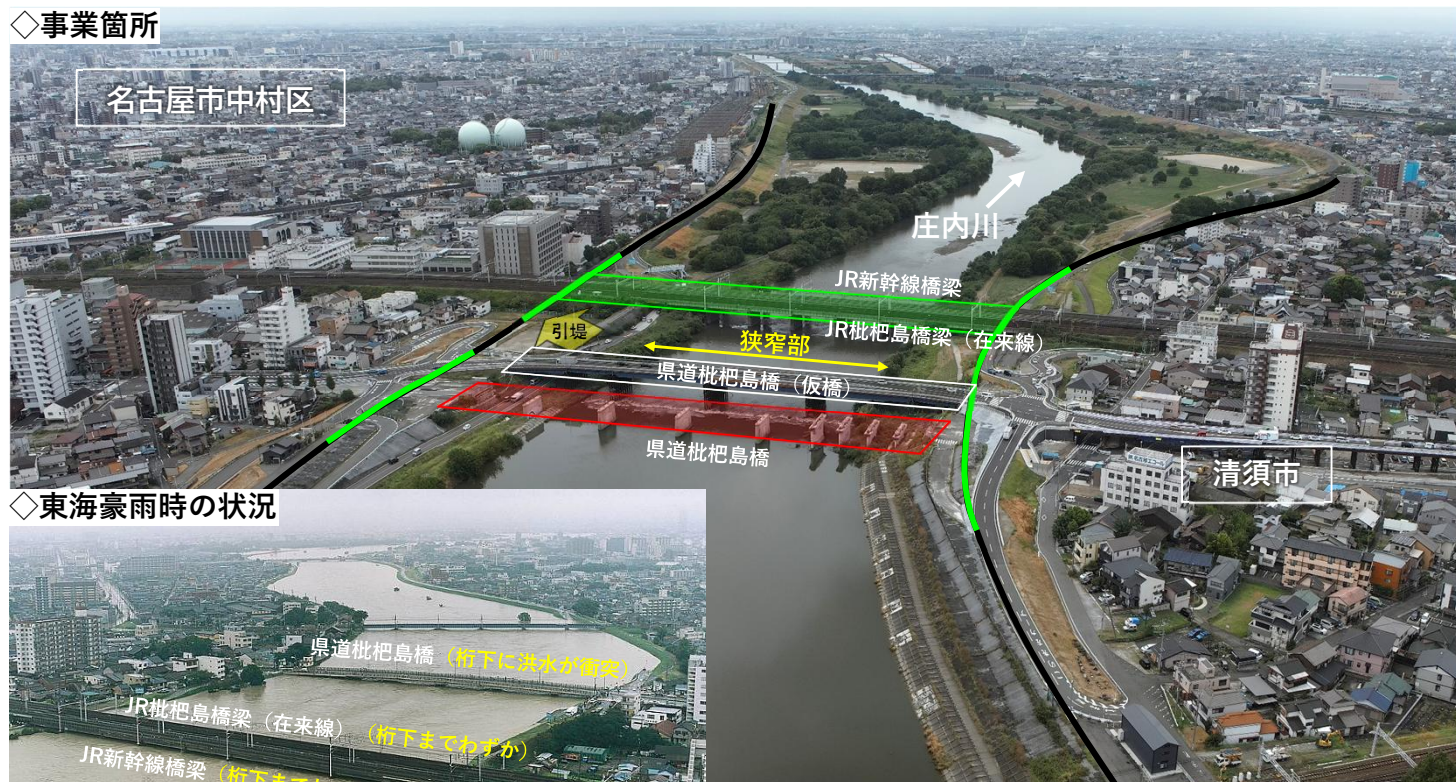
◇位置図



庄内川下流部の枇杷島地区（河口から14k付近）は、川幅が狭い狭窄部であるとともに桁下高が低く橋脚の間隔が狭い橋梁が連続して横河しており、洪水の流下に大きな支障が生じています。特に、平成12年9月東海豪雨では、県道枇杷島橋の桁下に洪水が衝突するなど危険な状況でした。

このため、河川整備計画に基づき治水安全度の向上を図るため、「特定構造物改築事業」により、引堤及びそれに伴う3橋梁の架替を実施しています。

◇事業箇所



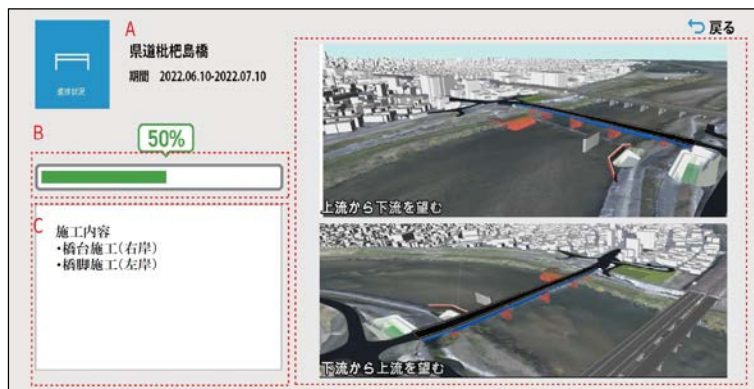
◇東海豪雨時の状況



庄内川河川事務所では、庄内川（土岐川）と矢田川の直轄管理区間や小里川ダムの適正な維持管理のほか、河川整備計画に基づく治水対策を進めております。

BIM/CIMの活用

県道枇杷島橋の架替にあたっては、三次元設計（CIM）を活用し、工程（時間軸）と関連付けた四次元工程表を作成し、図面等の確認や、施工ステップ毎の綿密な情報共有・調整に活用しています。工事施工段階においてもCIMを危険予知活動などに活用し、安全で効率的な施工に取り組んでいます。



施工ステップ毎のイメージを3Dで共有し、関係者調整に使用



工事施工段階での活用（KY活動）

現在の進捗状況

架替工事中の県道枇杷島橋は、仮設の橋梁が完成し、交通切り替えが令和5年11月に完了しました。現在、旧橋（元々の県道枇杷島橋）の撤去工事を実施中です。

また、県道枇杷島橋の架替工事の進捗に伴って取り付け道路の施工を行い、これまで最も低かった右岸堤防を令和6年6月に嵩上げしました。



県道枇杷島橋架替事業計画スケジュール

年度（令和）	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
迂回路仮橋工					（製作・設置）							（撤去）
旧橋撤去工												
新橋 下部工												
新橋 上部工												
道路工						現在						

